

第 1 2 1 回 (令和2年7月) 情報処理技能検定試験(表計算) 4 級問題

<問 題>

- 下記の<入力データ>を基に、<処理条件>に従って表を完成し、印刷しなさい。
表題は表の中央、見出しは中央揃え、文字は左揃え、数字は右揃えとし、3桁ごとにコンマをつけること。
- 試験時間は20分とする。ただし、印刷は試験時間外とする。

<入力データ>

貸出先名	商品名	日数	単価
山下工業	A	8	27,500
青山産業	B	6	28,400
東ハウス	C	5	29,600
星工務店	D	7	25,700
松島商会	E	10	19,200
みなと堂	F	11	18,300
鈴木物産	G	9	24,900

<処理条件>

- <出力形式>のような貸出料金一覧表を作成しなさい。(—— の部分は空白とする)
- 基本料金=単価×日数
割引額=単価×(日数-5)×0.5
請求金額=基本料金-割引額
- 合計・平均(整数未満四捨五入の表示)を求めなさい。
- 罫線の太線と細線を区別する。(外枠は太線とする)

<出力形式>

貸 出 料 金 一 覧 表

貸出先名	商品名	日数	単価	基本料金	割引額	請求金額
合 計	——	——	——			
平 均	——	——	——			

第 1 2 1 回 (令和 2 年 7 月) 情報処理技能検定試験 (表計算) 3 級問題

<問 題>

- 下記の<入力データ>を基に、<処理条件>に従って表を完成し、印刷しなさい。
表題は表の中央、見出しは中央揃え、文字は左揃え、数字は右揃えとし、3桁ごとにコンマをつけること。
- 試験時間は30分とする。ただし、印刷は試験時間外とする。

<入力データ>

CO	委託先名	委託数	販売数	売価
101	森中物産	703	612	897
102	サン商事	415	372	1,168
103	増山商店	498	439	1,275
104	加藤食品	529	483	986
105	アキヤマ	606	526	1,304
106	明星企画	550	490	1,021
107	丸一総業	724	653	761
108	中央販売	527	487	1,392
109	金子水産	382	351	1,408

<手数料率表>

委託数	手数料率
550 以上	11.5%
それ以外	10.6%

<処理条件>

- <出力形式1>のような委託先別手数料一覧表を作成しなさい。(—— の部分は空白とする)
- 販売額=売価×販売数
- 手数料率は<手数料率表>を参照し、求めなさい。(％の小数第1位までの表示とする)
手数料=販売額×手数料率(整数未満切り上げ)
- 手数料の少ない順に順位をつけなさい。
- 合計を求めなさい。
- 販売数の多い順に並べ替えなさい。
- <出力形式2>のような処理をしなさい。(平均は整数未満四捨五入の表示とする)
- 罫線の太線と細線を区別する。(外枠は太線とする)

<出力形式1>

委 託 先 別 手 数 料 一 覧 表

CO	委託先名	委託数	販売数	売価	販売額	手数料率	手数料	順位

(途 中 省 略)

——	合 計			——		——		——

<出力形式2>

	販売数	販売額	手数料
平 均			
最 大			

第 1 2 1 回 (令和2年7月) 情報処理技能検定試験(表計算) 準 2 級問題

<問 題>

- 下記の<入力データ>を基に、<処理条件>に従って表およびグラフを完成し、印刷しなさい。
表題は表の中央、見出しは中央揃え、文字は左揃え、数字は右揃えとし、3桁ごとにコンマをつけること。
- 使用したテーブルを印刷しなさい。(表の形式は問わない)
- 試験時間は30分とする。ただし、印刷は試験時間外とする。

<入力データ>

依ＣＯ	依頼先名	製ＣＯ	加工数
101	新北陸商事	13	4,150
102	大川部品	14	3,780
103	佐藤製作所	12	4,421
104	東北工業	14	3,835
105	ＴＹＫ物産	13	3,615
106	アイ総業	11	3,985
107	久保田精工	12	4,153
108	杉山企画	11	3,826

<製品テーブル>

製ＣＯ	製品名	単価
11	製品A	147
12	製品B	136
13	製品C	119
14	製品D	124

<奨励金の計算式>

加工数	加工賃	奨励金
4,000 以上 または 50 万以上		加工数×3
それ以外		加工数×2.6

<処理条件>

- <出力形式1>のような加工賃一覧表を作成しなさい。(――の部分空白とする)
- 製品名・単価は<製品テーブル>を表検索しなさい。
- 加工賃＝単価×加工数×1.1(整数未満切り上げ)
諸経費＝加工賃×4.7%(整数未満切り上げ)
- 奨励金は<奨励金の計算式>を参照し、求めなさい。
支払額＝加工賃＋諸経費＋奨励金
- 合計を求めなさい。
- 構成比率＝支払額÷支払額の合計(%の小数第1位未満四捨五入の表示)
- 加工数の多い順に並べ替えなさい。
- 加工賃一覧表の製品名のセル証明をしなさい。
- <出力形式2>のような処理をしなさい。加工賃・支払額は¥表示とする。(平均は整数未満四捨五入の表示とする)
- 罫線の太線と細線を区別する。(外枠は太線とする)
- 加工賃一覧表の支払額の値を依頼先名別の横棒グラフにしなさい。
タイトルは“依頼先別の支払額”とし、凡例は“支払額”とする。

<出力形式1>

加 工 賃 一 覧 表

依ＣＯ	依頼先名	製ＣＯ	製品名	加工数	単価	加工賃	諸経費	奨励金	支払額	構成比率
(途 中 省 略)										
――	合 計	――	――		――					――

<出力形式2>

	加工数	加工賃	支払額
平 均			
最 大			
最 小			

第 1 2 1 回 (令和 2 年 7 月) 情報処理技能検定試験 (表計算) 2 級問題

<問 題>

- 下記の<入力データ>を基に、<処理条件>に従って表およびグラフを完成し、印刷しなさい。
表題は表の中央、見出しは中央揃え、文字は左揃え、数字は右揃えとし、3桁ごとにコンマをつけること。
- 使用したテーブルを印刷しなさい。(表の形式は問わない)
- 試験時間は30分とする。ただし、印刷は試験時間外とする。

<入力データ>

商C O	商品名	売上予定数	単価
11	商品 S	663	1,251
12	商品 T	758	927
13	商品 U	451	1,106
14	商品 V	795	832
15	商品 W	726	1,379

※<出力形式1>で使用する。

得C O	得意先名	商C O	売上数
101	マルミ商事	11	326
102	西大阪企画	12	339
103	久保山商店	15	392
104	あさひな堂	13	439
105	津田ストア	15	334
106	小松原食品	14	410
107	J S T総業	12	430
108	小早川物産	14	385
109	西青山商会	11	340

※<出力形式2>で使用する。

<評価表>

売上数	売上金額	評価
430 以下	かつ 56 万以上	A
430 以下	かつ 48 万以上 56 万未満	B
それ以外		C

<値引率表>

売上数	値引率
410 以上	8.2%
340 以上 410 未満	7.3%
1 以上 340 未満	6.4%

<処理条件>

- <出力形式1>のような商品別仕入一覧表を作成しなさい。(—— の部分は空白とする)
- 仕入数=売上予定数×1.03 (整数未満切り捨て) 手数料=単価×仕入数×3.7% (整数未満切り捨て)
支払金額=単価×仕入数+手数料 定価=支払金額÷仕入数×1.27 (整数未満切り上げ)
- 合計を求めなさい。
- <出力形式2>のような得意先別売上一覧表を作成しなさい。(—— の部分は空白とする)
- 商品名・定価は、商品別仕入一覧表を表検索しなさい。
- 値引率は<値引率表>を参照し、求めなさい。(% の小数第 1 位までの表示とする)
売価=定価×(1-値引率) (整数未満切り上げ)
売上金額=売価×売上数
- 評価は<評価表>を参照し、求めなさい。
- 合計を求めなさい。
- 売価の昇順に並べ替えなさい。
- 罫線の太線と細線を区別する。(外枠は太線とする)
- 得意先別売上一覧表の定価と評価のセル証明をしなさい。
- 得意先別売上一覧表の売上金額の値を得意先名別の横棒グラフにしなさい。
タイトルは“得意先別の売上金額”とし、凡例は“売上金額”とする。

<出力形式1>

商 品 別 仕 入 一 覧 表

商C O	商品名	売上予定数	仕入数	単価	手数料	支払金額	定価
(途 中 省 略)							
—	合 計			——			——

<出力形式2>

得 意 先 別 売 上 一 覧 表

得C O	得意先名	商C O	商品名	定価	売上数	値引率	売価	売上金額	評価
(途 中 省 略)									
—	合 計	—	—	—		—	—		——

第 1 2 1 回 (令和 2 年 7 月) 情報処理技能検定試験(表計算) 準 1 級問題

<問 題>

- 下記の<入力データ>を基に、<処理条件>に従って表およびグラフを完成し、印刷しなさい。
表題は表の中央、見出しは中央揃え、文字は左揃え、数字は右揃えとし、3桁ごとにコンマをつけること。
- 使用したテーブルを印刷しなさい。(表の形式は問わない)
- データ保存またはすべての表の数式印刷をしなさい。
- 試験時間は30分とする。ただし、印刷は試験時間外とする。

<入力データ>

製CO	製品名	原価
11	製品S	5,840
12	製品T	4,410
13	製品U	5,420
14	製品V	3,790

※<出力形式1>で使用する。

発CO	製CO	発注数	完成数
101	11	375	353
101	12	441	430
101	13	435	419
101	14	478	432
102	11	336	306
102	12	474	431
102	13	459	423
102	14	428	408
103	11	356	342
103	12	551	504
103	13	327	301
103	14	407	382

※<出力形式2>で使用する。

<賃率表>

原価	賃率
5,100 以上	6.1%
4,300 以上 5,100 未満	6.9%
1 以上 4,300 未満	7.5%

<発注先テーブル>

発CO	発注先名
101	秋山製作所
102	JPN工業
103	サトウ電機

<諸経費の計算式>

完成指数	諸経費
95 以上	20×発注数
それ以外	15×発注数

<処理条件>

- <出力形式1>のような加工単価計算表を作成しなさい。
- 賃率は<賃率表>を参照し、求めなさい。(％の小数第1位までの表示とする)
加工単価＝原価×賃率(整数未満切り捨て) 特別単価＝加工単価×24%(整数未満切り上げ)
- <出力形式2>のような加工賃支払額一覧表を作成しなさい。(――の部分空白とする)
- 発注先名、加工単価はそれぞれ<発注先テーブル>、加工単価計算表を表検索しなさい。
- 完成指数＝完成数÷発注数×100(整数未満切り上げ)
加工賃＝加工単価×完成数
特別加工賃＝特別単価×(完成数－250) ※特別単価は加工単価計算表を参照する。
- 諸経費は<諸経費の計算式>を参照し、求めなさい。
支払額＝加工賃＋特別加工賃＋諸経費
- 合計を求めなさい。
- 完成数の昇順に並べ替えなさい。
- 加工賃支払額一覧表を基に<出力形式3>のような処理をしなさい。
- 罫線の太線と細線を区別する。(外枠は太線とする)
- <出力形式3>の支払額を発注先名別の縦棒グラフにしなさい。
タイトルは“発注先別の支払額”とし、凡例は“支払額”とする。

<出力形式1>

加工単価計算表

製CO	製品名	原価	賃率	加工単価	特別単価
(途中省略)					

<出力形式2>

加工賃支払額一覧表

発CO	発注先名	製CO	発注数	完成数	完成指数	加工単価	加工賃	特別加工賃	諸経費	支払額
(途中省略)										
――	合 計	――			――	――				

<出力形式3>

発注先別集計表

発注先名	完成数	支払額
秋山製作所		
JPN工業		
サトウ電機		

販売数が 1,050 以上 1,210 未満の売価の平均
販売額が 150 万円以上で増量数が 25 未満の件数

得意先別計算表				
得C O	得意先名	売上額	運送料	請求額
(途 中 省 略)				
—	合 計			